



夏季訓練を実施しました



平成29年度宇佐市消防団夏季訓練を8月25日（金）に実施しました。

本年度の夏季訓練は、宇佐市総合運動場グラウンドと安心院グラウンドの2会場で、消防団員・消防職員約500名が参加し人員服装点検を実施しました。

視察に訪れた信國副市長は「本年7月に発生した九州北部豪雨では河川の氾濫や土砂崩れ等により、多数の死者、行方不明者が発生し、本市においても、一部の地域で避難勧告の発令を行い、その際、各地区の消防団員による警戒、迅速かつ適切な避難誘導活動に従事された団員の皆様に感謝とお礼を申し上げます。」と挨拶し、消防団員を激励しました。

新入団員普通救命講習を開催

宇佐市消防団では、新入団員を対象に普通救命講習を実施しています。

この講習では、宇佐消防署の救急隊員により、目の前で人が倒れた際に救急車が到着するまでの一次救命処置（心肺蘇生法やAEDの使用方法）、喉に食べ物などが詰まった際の気道異物除去および応急手当の実技指導が行われ、参加した消防団員は、知識・手技の習得に熱心に取り組みました。



平成29年秋季全国火災予防運動

平成29年11月9日から1週間、秋の全国火災予防運動が行われます。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一般の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として実施します。

空気が乾燥し火災が起こりやすい時期ですので、火の取り扱いには十分注意し防火を心がけましょう。

『火の用心 ことばを形に 習慣に』
（平成29年度全国統一防火標語）



分団紹介 第14分団

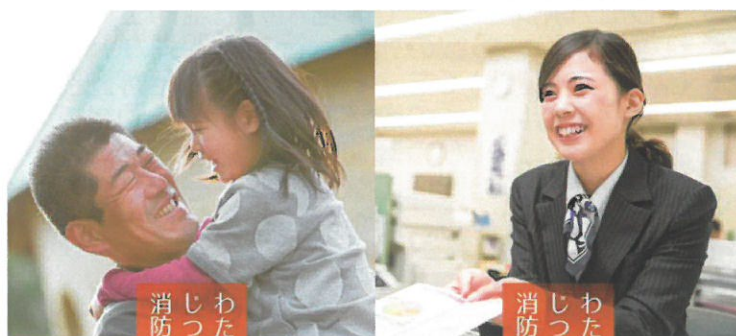


私たち第14分団は宇佐市の東部地区（北馬城、封戸小学校区）に在り、豊後高田市と杵築市に隣接しています。団員数は分団長以下43名、3部で構成されています。

基本的な活動は各部ごとに行い、定期的に車両点検や放水点検を行うほか、地域と連携しながら災害時の避難訓練を行ったり、消防本部の協力で地区住民に消火器の正しい使用方法を講習していただいたりしています。近年頻発する豪雨災害や、行方不明者の捜索など、火災の消火活動だけでなく消防団の必要性が増しているのを感じます。その中で、いかに迅速に組織として動けることが重要だと思います。組織としての活動を円滑にするために、年に2回第14分団が一堂に集まり懇親を深めています。

近年、仕事柄、緊急時に出勤できない団員が増えている状況があります。地域の皆様のご理解をいただきながら今後も団員の募集活動を行い、いざという時に活動できる消防団を目指していきたく思います。

あなたのチカラを消防団にあなたも消防団に入りませんか！



宇佐市消防団では、地域に根ざす消防団員を募集しています。

「自らの地域は自らで守る」をモットーに、市民が安心・安全に暮らせるよう崇高な消防精神をもって活動しています。

入団をお待ちしています。あなたにもできること、きっとあるはずです。



消防団とは？

消防団の活動は消火だけではなく、地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担っています。

消防団の活動とは？

消防団は、地域で発生した火災の鎮圧や地震・風水害などの各種災害の防ぎょ活動はもちろんのこと、災害が発生したときだけではなく、災害の予防広報活動など幅広い業務を行っており、地域における消防・防災の中心的な役割を担っています。

私たちの街には

宇佐市消防団は、市内各地域で22分団に分かれており、1,061人も団員が活躍しています。その内、女性が10人活躍しています。

どんな人を募集しているの？

18歳以上の元気でやる気のある方を求めています。もちろん女性や大学生、市内に勤務している人なら市外に在住の方でもかまいません。女性であれば、女性消防団という女性ならではの活躍の場があります。消防団は誰にでも参加できる活動です。そんなあなたのチカラが消防団には必要です。

まずは、下記の宇佐市消防本部に連絡してください。よくわからないこと、聞いてみたいことだけでも結構です。活動にご理解をいただき入団手続をしていただければ、晴れてあなたも消防団員です。

お問い合わせ先：宇佐市消防本部総務課消防団係

TEL:0978-32-0119 (内線46)

ホームページ: <http://www.city.usa.oita.jp/>